

大大大好きととろ

五年 池ノ谷空明

わたしの家では、ジャンガリアンハムスターを飼っています。名前は『ととろ』です。ととろの他にも、犬のチワワ、セキセイインコがいます。

生き物には、じゅ命があります。人間の平きんじゅ命は約八十年、ジャンガリアンハムスターは二年から三年、チワワは十年、セキセイインコは八年から十五年と言われています。ととろはうちに来てもうすぐ二年になります。人間でいうと、七十さいから八十さいのおじいちゃんです。

ととろと初めて会ったのは、ペットショップのハムスターコーナーでした。そして、わたしと弟は、ととろに一目ぼれしました。でも、母に反対されました。その時は、家でペットを飼ったことがまだなかったからだと思います。でもわたしと弟はどうしてもハムスターがほしくて、がんばっておねがいし、ととろを買ってもらいました。そのときわたしはととろもうれしかったです。

そして、ととろの名前を決めることになり『だいふく』『おもち』『しろ』などの名前が出されました。でも、そのころわたしの家では、『となりのトトロ』をよく見ていたので、名前は『ととろ』に決めました。

家に来たばかりのときは、白色の体にグレーのラインが入っていて丸々していました。それが、アニメのトトロにとってもそっくりでした。そのころはよく回し車で遊んでいました。

飼い始めて数か月たつと、ケージのまどをよくペロペロして、出してほしいアピールをしていました。わたしは、そんなととろのために、ダンボールやトイレットペーパーのしんなどを使って家を手作りして遊ばせました。よろこぶ姿は、とてもかわいくてうれしくなりました。

飼いはじめて二年がたつ今は、もうおじいちゃんです。前まで登れていた六センチほどの段差も登れなくなってしまう、毛がぬげ、体はやせ、歩き方もヨタヨタになってしまいました。それに、食よくも減り、今まで食べれていたエサも固くて食べにくくなってしまいました。なので見る度に切なく、ととろのお別れが近づいているのがなんとなく分かり、とてもさみしくてたまらなくなってきました。ととろはわたしにとって初めてのペットなので、より悲しくなります。いっしょに遊んだ二年はあっという間でした。

今、ととろの前でこの作文を書いています。この弱々しくなった体でも、一生けん命生きているととろがすごいなと思います。なので、いつお別れしても後かいしないように、ととろとの時間を大切にしたいと思います。わたしは、ととろのことがかわいくて大大大好きです。

この作文を書いて五日後ととろは天国に行ってしまうました。わたしはととろに最後までよくがんばったねと伝えたくなりました。